

# 育成センター情報

令和5年3月6日(月)  
【倉敷市青少年育成センター】  
倉敷市西中新田640番地  
TEL 426-3861 / FAX 421-6018

## 3月は「青少年健全育成強調月間」です

早春の候、皆様方にはますますご清祥のことと存じます。また、平素から青少年の健全育成のためにご尽力いただき、心より感謝申し上げます。

さて、3月は「青少年健全育成強調月間」となっており、倉敷市青少年育成センターでは、より一層充実した健全育成活動に努めてまいります。地域の少年補導委員の方は、来年度は任期2年目の年になります。本年度の研修会の内容を取り入れていただき、地域の状況に応じた補導活動を継続していただきますようお願いいたします。

また、各学校におかれましては、年度末及び年度初めに際し、慌ただしい毎日をお送りのことと存じます。新年度の人事異動や校務分掌の変更などで、少年補導委員の先生方には、一部で変更がある場合もあることと思います。このため、地域の情報共有や、補導活動の内容の引き継ぎをお願いいたします。



## 令和4年度 倉敷市青少年育成センター運営協議会を開催

2月1日(水)、ライフパーク倉敷(福田町古新田940)視聴覚ホールにおいて、「令和4年度 倉敷市青少年育成センター運営協議会」を開催しました。市内4警察署をはじめ、倉敷少年サポートセンター、児童相談所等の関係機関、関係団体、学識経験者、学校関係者の委員16名(うち欠席3名)が本年度を振り返るとともに、令和5年度に向けての活動計画の検討を行いました。現在の教育課題を踏まえた貴重なご意見、ご感想をありがとうございました。なお、会議録を「倉敷市青少年育成センターHP」に掲載しておりますのでご覧ください。(https://www.city.kurashiki.okayama.jp/shogaku/ikusei/ikusei)



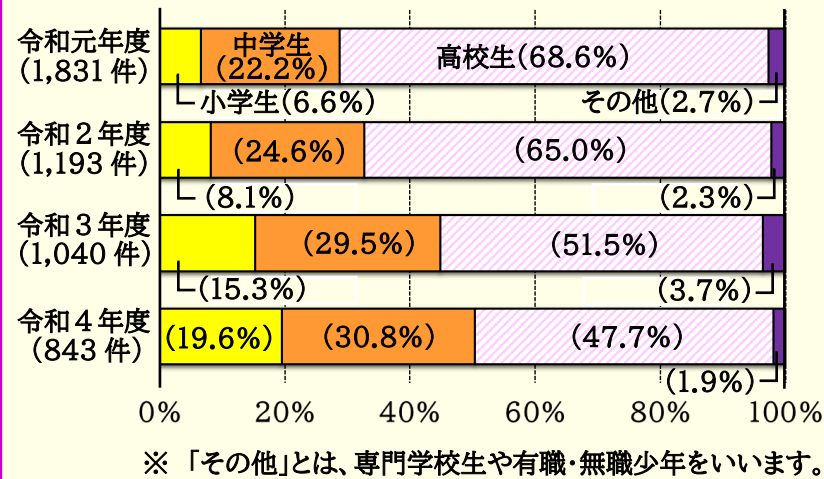
## 本年度の補導活動から来年度につなぐために

令和4年度の市内全体の補導件数(令和4年4月~令和5年2月末現在)は843件で、これは過去3年間で最少となっています。地区別では、倉敷地区307件(前年度同期比較:3件減)、水島地区128件(同:7件増)、児島地区126件(同:28件減)、玉島地区282件(同:173件減)となっています。また、各年度に占める学識別の割合から、高校生が減少傾向であるのに対し、小学生と中学生で増加傾向となっていることがわかります(右上「資料1」)。なお、補導した少年の行為別では、「(遅刻を含む)怠学」行為が全体の9割を占め、令和5年2月末現在、本年度の「喫煙行為」は5%を下回っています(右上「資料2」)。

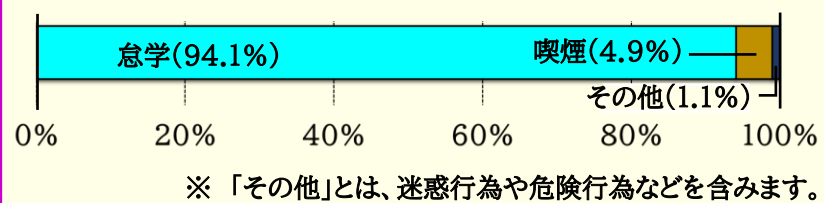
令和4年度の市内全体の補導件数(令和4年4月~令和5年2月末現在)は843件で、これは過去3年間で最少となっています。地区別では、倉敷地区307件(前年度同期比較:3件減)、水島地区128件(同:7件増)、



### 「資料1」 補導した少年の学識別割合(4月~翌2月末現在の累計)



### 「資料2」 補導した少年の内容別割合(令和4年4月~2月末現在)



をとるよう心掛けています。別れ際には、状況に応じた励ましの声を掛けて見送っています。心配な小学生は、校門前まで補導員と一緒に寄り添って歩き、学校の先生に引き渡すこともあります。同じ少年に出会うこともあり、時を経るにしたがって顔見知りになって、より深く関係性が構築されることがあります。関係性の深まりは、その少年の背景が様々であることを知るきっかけとなります。このため、補導員が「声掛け」する一言二言も、少年によって異なってきますし、「遅刻」を繰り返す同じ少年であっても、その日の状況が前回と同様であるとは限りません。また、学校と連携することもありますし、そっと「相談カード」を手渡し、相談員につなぐこともあります。

倉敷市青少年育成センターでは、「補導」を「捕(と)らえる」、あるいは「捕(つか)まえる」とはとらえません。少年が「将来への意欲や展望をもつ」こと、大人の目で見守る姿勢が「少年や地域への安心・安全につながる」ことを意識しています。どの少年も『排除』しない、そして『孤立』させないように、来年度の活動の充実に向け、今後とも少年補導員の皆様方のご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



## 令和5年度から補導統計の一部を見直します

「遅刻」を補導対象行為(「怠学」)から外し、別統計として計上へ



「怠学」とは、「正当な理由がなく、学校を休む又は早退する」行為であって、「登校する意思がない又は低い」ことをいいます。一方、「遅刻」とは、少年に「(遅れてでも)登校する意思がみられる」ものであり、両者は質を異にする行為であると考え、今後は「遅刻」を「補導対象行為」から外し、別途「遅刻件数」として計上することにします。

日々の補導活動では、街中で児童生徒に出会うことがしばしばあります。補導員が「この時間に不自然だな」と感じた場合、青色防犯パトロール車から降車し、その少年に声を掛けています。このとき、可能な範囲で名前を聞き、学校の話などコミュニケーション

**お知らせ** 令和5年度「倉敷市少年補導委員連絡会総会・研修会」を、次のとおり開催予定です。少年補導委員の皆様方のご出席をよろしくお願いいたします。なお、総会・研修会のご案内は、4月に配布予定です。

令和5年度 「倉敷市少年補導委員連絡会総会・研修会」  
日時: 令和5年6月3日(土) 13:30~16:00  
場所: ライフパーク倉敷 大ホールほか  
内容: ①全体総会 ②全体研修会 ③地区総会・研修会

### 各中学校ブロック 校長さんへのお願い

腕章・補導ジャンパー等の確認管理もよろしくお願いいたします。紛失や破損等、過不足がありましたら青少年育成センターまでご連絡ください。

### 小中・高等学校の先生へのお願い

異動や校務分掌の交代で、少年補導委員から離れる先生もおられるかと思えます。少年補導委員の活動について、補導用ジャンパー(背中に倉敷市青少年育成センターとプリントされているもの)の受け渡しを含め、引継ぎをしていただきますようお願いいたします。